

# 資格制度について

---

2019/3/10

関東審判部

# 現在の資格制度

- 1999年より運用
  - 1996年より機構改革委員会で検討
  - 実施可能なところからスタート（試合の評価、試合数の計算）
- 目的
  - 全ての審判員が、満足のできる試合運営を行うために、個々の専門性を向上させること
  - そのために、審判員一人ひとりに要求する審判技術、ルール・メカニクの等の知識、フィールドにおけるそれらの適応能力の水準を段階として設定し、資格をもって
    - 個人の向上目標の指標とし、
    - 個人のスキル向上努力の増進を図り、
    - 担当試合割り当て時の参考
  - とする。
- 範囲
  - 関東審判部内部の制度

# 資格と定義

- C級

- レフリーを含めて全てのポジションを体験する育成期間
  - C2 : R以外のポジションを経験する
  - C1 : 専任ポジションを持つ
  - C0 : レフリーを経験する

- B級

- レフリーを含めた専任ポジションにおいて、審判技術を伸張させ独り立ちする期間
  - B2 : 専任ポジションとレフリーで審判技術を伸ばす
  - B1 : 審判員として独り立ちする。後進を育成する。
  - B0 : 指導的立場となる

- A級

- あらゆるレベルの試合において、レフリーを含めた専任ポジションで高い審判技術を発揮する。

# 資格の運用 -昇格条件

- 技術部会による試合の評価
  - B0 -> A
  - C0 -> B2
  - 復帰者、転入者の資格ランクの判断
- 試合数による判定
  - C2 -> C1 (40ゲームの経験)
  - C1 -> C0 (30ゲームの経験、C1+C2の合計ゲーム数が70以上)
  - B2 -> B1 (50ゲームの経験)
  - B1 -> B0 (60ゲームの経験)
    - 審判員として活動試合数(計時は含まない)
    - 高校より報告された実績については、「0.5」を掛けて、関東審判部の担当試合数とする

# 技術部会による試合の評価

- 資格評価

- CランクからBランクへ、またBランクからAランクへ上がる際に、そのランクにふさわしいだけの、ルールやメカニックを理解しているか、判定やメカニックの実践が出来ているか、などを見る。
- 現状で出来ていることやランクが上がった際に注意すべき点などを確認する良い機会ととらえてほしい。

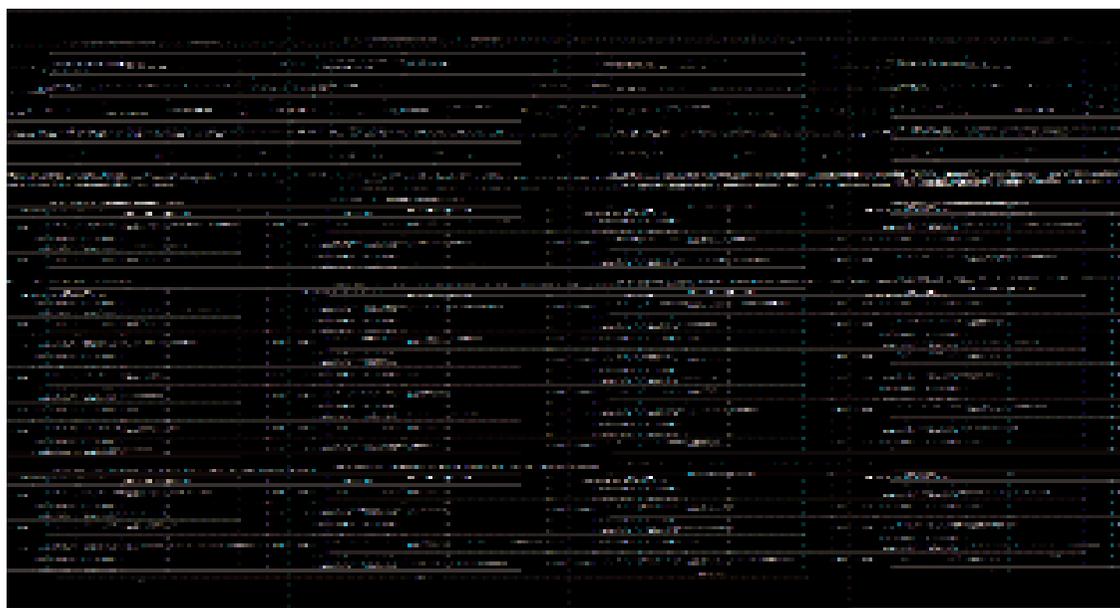
# 技術部会による試合の評価

- B0 -> A
  - 対象者: 経験年数25年
  - 専任ポジションとレフリーを含む3試合を評価する
- C0 -> B2
  - 対象者: C0ランク
  - 専任ポジションとレフリーを含む3試合を評価する
- 復帰者、転入者
  - 最低、1試合の評価を行う。
  - これまでの実績と評価結果により、資格ポジション表での適切なランクを判断する。
- フィードバック
  - 試合前後に、評価者からのその試合でのコメントを伝える
  - シーズン終了後、技術部会において評価結果を判断し、結果を本人へ伝える

# 評価項目

- いくつかの評価観点
  - 試合前と試合後について
  - フリーキック、スクリメージプレーについて
  - スクリメージキックについて
  - その他
- 総合的な視点
  - 全体としてポジションの役割が果たしているか
  - ステップアップするためのポイント

# 評価用紙



---

- 付録

# 現在と開始時の比較

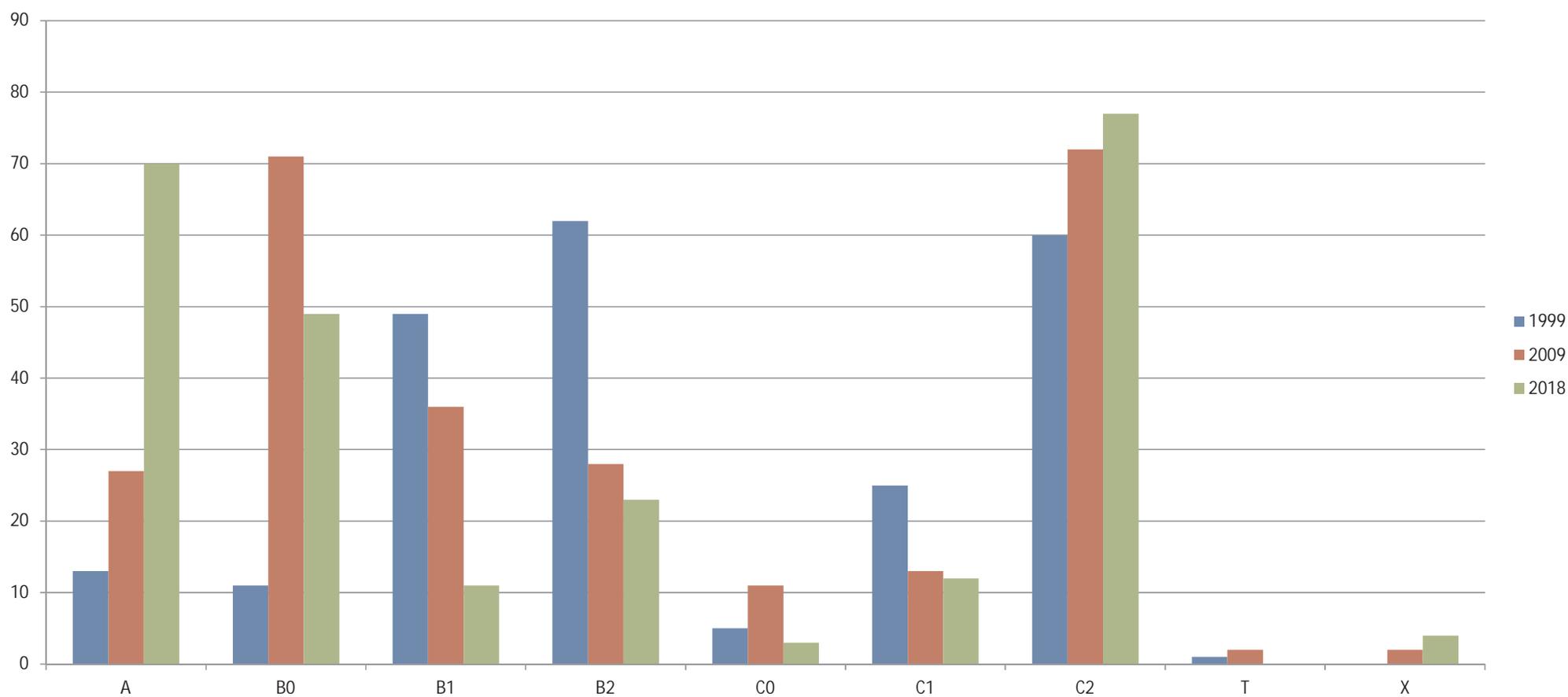
2019年 : 249名

	U	HL	LJ	BJ	SJ	FJ	
A	13	8	14	15	8	12	70
B0	10	6	11	4	11	7	49
B1	0	2	5	0	3	1	11
B2	4	5	4	5	3	2	23
C0	1	1	0	1	0	0	3
C1	1	3	5	0	0	3	12
C2	77						77
T							0
X	4						4

1999年 : 226名

	U	HL	LJ	BJ	SJ	FJ	
A	2	3	3	2	2	1	13
B0	4	2	2	1	1	1	11
B1	8	7	7	16	6	5	49
B2	9	18	11	7	9	8	62
C0	1	0	2	1	1	0	5
C1	7	3	4	1	5	5	25
C2	60						60
T	1						1
X							0

# 各クラスの推移 (1999 ~ 2009 ~ 2018)



# 今後に向けて

- 審判としてのキャリアパスについて
  - 新人・初心者、初級者から、中堅へ向けての定着
  - A級審判員の活用
    - 若手部員のメンターとして
    - IR担当として
    - etc.

- 
- 以上